

# 学習発表会 高等部の取組『ポップネットふとく』

高等部 国語 D グループ

11月30日金曜日に高等部の学習発表会がありました。

高等部1年生は、通販番組仕立ての発表『ポップネットふとく』の中で、作業学習のものづくり班がクラフトテープを加工して作ったバッグをファッションショー風に紹介をしました。ライトアップしたランウェイを爽快に歩く姿がかっこよかったです。また、ステージ上でバッグ製作の実演を行いました。決めた位置でテープを切ったり、貼ったりして、普段の作業学習と同様に丁寧に製作をすることができていました。進行役の生徒は通販番組の出演者になりきり、バッグのセールスポイントをわかりやすく宣伝していました。場面ごとに生徒の衣装が変わることで、見ている人に展開がわかりやすい発表になっていました。

高等部2年生の発表も通販番組仕立てのもので、作業学習の農耕・園芸で育てた野菜や花の宣伝を行いました。はかりを使った野菜の計量と袋詰めや、ポットに土を入れたり、花の苗を植え替えたりする鉢上げの実演をしました。どの実演も授業で取り組んでいる仕方できちんとできていました。進行役の生徒の演技にも熱が入っており、抑揚をつけて台詞を言ったり、全身を使ったジェスチャーをしたりして、発表を盛り上げてくれました。販売する商品や値段の伝え方が工夫されており、本物の通販番組のような発表となりました。

高等部3年生は、卒業後の生活の中でインターネットを使って上手に買い物をするために気をつけることについて発表をしました。買い物をした時のトラブルを劇で演じるグループとトラブルの対処法について調べたことを発表するグループに分かれて行いました。劇のグループは、台詞の内容に合うように話し方を工夫したり、動きを加えながら話したりして、それぞれの役を熱演していました。もう一方のグループは、注文したものと違う商品が届いた時などの返品や返金の手続きなどについて、消費生活センターの方に教えていただいた内容を息の合った掛け合いでわかりやすく説明していました。また、説明をわかりやすくするためにスクリーンに映し出すスライドは、自分たちがパソコンで作成したものを使用するなど、「さすが最高学年」と思うような発表でした。

終わりの言葉は高等部3年生が務め、保護者や先生、友だちに対する感謝の気持ちをスケッチブックリレーで伝えました。どの生徒も自分の気持ちをわかりやすく伝えることができ、最高学年として学習発表会をしっかりと締めくくってくれました。

生徒一人一人が責任をもって自分の役割を果たすことで、日々の学習の成果をしっかりと披露することができた学習発表会となりました。

